

出生届

令和 年 月 日届出

長 殿

補正 有・無

受理 令和 年 月 日			
第 号			
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票
附 票	住 民 票	通 知	

(1) 子の氏名 <small>(外国人のときはローマ字を付記してください)</small>	姓	名	父母との続柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (男) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 (女)
(2) 生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分	
(3) 生まれたところ	番地 番号			
(4) 住所 <small>(住民登録をするところ)</small>	番地 番号			
父母の氏名 生年月日 <small>(子が生まれたときの年齢)</small>	父	母		
年 月 日(満 歳)	年 月 日(満 歳)			
(5) 生まれた子の本籍 <small>(外国人のときは国籍だけを書いてください)</small>	番地 番			
筆頭者の氏名				
(6) 同居を始めたとき	年 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)		
(7) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と父母の職業 <small>(国勢調査の年…令和7年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)</small>				
父の職業	母の職業			
(8) その他				
(9) 届出人 <small>□ 1. 父母 □ 2. 法定代理人() □ 3. 同居者 □ 4. 医師 □ 5. 助産師 □ 6. その他の立会者 □ 7. 公設所の長</small>				
住所	番地 番号			
本籍	番地	筆頭者の氏名		
署名 <small>(※押印は任意)</small>	印	年 月 日生		
事件簿番号			連絡先	電話 () 自宅・勤務先[]・携帯

出生証明書

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

には、あてはまるものに団のようにしてしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくれますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名押印したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

○母子健康手帳をご持参ください。

記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当然母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師とともに立ち会った場合には医師が書くように1,2,3の順序に従って書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師とともに立ち会った場合には医師が書くように1,2,3の順序に従って書いてください。

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1病院 2診療所 3助産所 4自宅 5その他
	(出生したところの種別1~3) 施設の名称	
体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル
単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	
母の氏名	妊娠週数	満週日
この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)	人 胎
1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 (住所) (氏名)	令和 年 月 日

※出生届の手続きについて、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。

出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。

詳しくは法務省のホームページをご覧ください。  無戸籍 法務省

